



与謝野町長
やまぞえ とうま
山添 藤真

未来を照らす取り組みが 各分野で進む

新年明けましておめでとうございませう。町民の皆さまにおかれましては、ご家族ご友人おそろいで和やかな新春をお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げます。新たに迎えた本年も町民の皆さまとともに、より豊かな与謝野町を築くことができるように、誠心誠意努力を重ねてまいります。

昨年の春に執行されました町長選挙において、町民の皆さまからのご信任を得て、3期目の当選を果たすことができました。5日間の選挙期間中、子どもから高齢者にいたるまで幅広い年齢層の皆さまと触れ合い、町政に対する強い思いを受け止めることができました。

した。その中で、私たちのまちが有する可能性や希望を感じ取ることができ、今任期を通じて、これらを大きく育むために誠心誠意取り組む決意を新たにいたしました。選挙期間中に訴えた7つの基本政策で構成した公約「未来への展望」と第2次与謝野町総合計画をはじめとする各種計画との整合性を図りながら、行政運営を行ってまいります。

さて、昨年を振り返ると、引き続き新型コロナウイルス感染症から町民の皆さまの命・健康・生活・営業を守ることを最優先課題に位置付け、全職員が一丸となり取り組んだ1年でした。特に、新型コロナウイルス接種事業においては、医療従事者の皆さまの迅速な接種に取り組み、感染拡大や重症化リスクを低減することができました。そして、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令には至らない状況が続いていることから、一昨年と比較すると、社会的・経済的な活動に制限がかかる状況にないことは、これまでの努力の結果であり、回復基調を目指していく上で喜ばしいことだと認識しています。このような状況のもと、

年次方針に掲げた「希望の与謝野」を実現するために、町民の皆さまや関係団体と連携しながら各種政策を実行し

ており、地域内では未来を照らす取り組みが各分野で進んでおります。新産業の創出分野においては、民間事業者によって、町内初となるビール醸造工場の建設工事に着手され、今年の夏頃には町内産ホップを使用したクラフトビールの製造が開始される見通しとなりました。また、子ども子育て環境の充実の分野では、専門的な知見をもつ医師によって、障がいや発達に課題のある児童に対して療育支援を提供する拠点整備も進みつつあります。さらに、長年にわたって要望活動を行ってきた主要地方道宮津養父線岩屋峠の改良促進も進み、11月には第一工区の完成式典を執り行うことができました。

本年においては、新型コロナウイルス感染症を乗り越え、町民の皆さまとともに育んできた与謝野町の希望や可能性を大きく飛躍させる1年にしていきたいと強く思っております。そのために、令和5年度は役場の機構改革を行います。組織間の連携をより一層強化し、力強く政策推進を図ってまいります。その上で、全職員が一丸となり、行政サービスの向上にも努めてまいります。このように考えております。

結びに、本年が町民の皆さまにとって、災害のない最良の年になりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



与謝野町議会議長
みやざき ゆうへい
宮崎 有平

住みよいまちを目指し、 議会の役割を発揮する

新年明けましておめでとうございませう。町民の皆さまには、夢多き新春をご家族ご友人おそろいで健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げます。年頭にあたり与謝野町議会を代表し、新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまには、本町議会に対して、日ごろからお寄せいただいておりますご支援とご協力に、議員一同、深く感謝とお礼を申し上げます。また、昨年は4月の町議会議員選挙により16人の議員が選出されました。5月には新しい役員人事も決定し、新たな議会がスタートいたしました。町民と

ともにある議員として、町民に開かれた議会として、多様なお声とご意見に耳を傾け、町政に的確に反映するよう

不断の前進と議会改革に努めてまいります。今までと同様に、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、現在の我が国は、人口減少・少子高齢化が進行し「人生100年時代」といわれ、いつまでも健康で過ごせるよう、健康寿命を延伸する取り組みが種々行われております。また、日常生活や経済活動も徐々に以前のように戻りつつある中、新型コロナウイルス感染症第7波が流行しました。町民の皆さまを不安に陥れ、学校の休校も増えました。現在でも新型コロナウイルス感染症は、いまだ終息に至っておりませんが、私たち一人ひとりが「新しい生活様式」における感染防止の3つの基本

- ① 身体的距離の確保
- ② マスクの着用
- ③ 手洗い

などをうまく取り入れながら日常生活を営み、乗り越えなければなりません。これからも心配される新たな変異株への対策、コロナ禍での社会経済に必要な施策につきましては、これまでと同様、町長と協力し町民の命と暮らしを守るため、町議会として全力で取り組

んでまいります。

また、自然災害も全国で多く発生いたしました。1月の大雪、7月からは記録的な大雨と台風が発生し、多くの犠牲者が出ております。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に一日でも早く穏やかな日々が訪れることを心よりお祈りいたしております。与謝野町においては、幸いにも大きな災害は発生しませんが、こうした災害に対する心構えや予防保全の重要性を改めて認識しているところであります。

こうした中、本町議会としましては、住みよいまち「与謝野町」を目指し、政策形成に対し多様な町民の皆さまの意見の集約・反映などを通じて、意思決定機関、また執行機関の監視・評価機関として、その役割を十分に発揮しながら、町民の皆さまの福祉の向上および町政の発展に寄与していかなければなりません。もちろんその機能を発揮するためには、議会改革を進めることも必要であります。本町議会は、議員全員で精一杯頑張ります。

結びに、町民の皆さまにとりまして本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう、議員一同、心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

謹んで
新春の
お慶びを
申し上げます

令和5年